

安全な通学路のために



各地区の通学路などに存在する危険箇所の現状を把握するために「通学路等交通安全プログラム」に基づき、町内の小中学校やこども園を3つのグループに分け、それぞれ3年に1回、合同点検を実施しています。今年度は7月23日(水)に池辺小学校、30日(水)に池辺こども園、8月5日(火)に笠郷小学校、東部中学校、下笠保育園において実施しました。学校やこども園・保育園、PTA、区長、町建設課、町子ども課、町教育委員会教育総務課、養老地区交通安全協会、大垣土木事務所、養老警察署などが危険箇所を実際に見て回り、子どもたちが安全に登下校や散策できるよう、取るべき対策について協議し、安全の確保を図りました。

防災マット「MATOMAT」



7月10日(木)に養北小学校の6年生児童を対象として自動車部品製造の太平洋工業株式会社(大垣市)による出前授業が開催されました。製造過程で出た廃材を再利用して同社が開発した「MATOMAT(マトマット)」の使い方や持続可能な開発目標(SDGs)への理解を深めました。このマットは普段は教室のいすのクッションとして使用し、非常時に複数枚組み合わせて防災マットとして活用することが可能です。児童たちは、実際にマットを繋ぎ、組立作業も体験しました。

講師の佐野元紀さんは「非常時にこのマットを活用することで、助かる避難者もいると思うので、有効活用してほしい」と話しました。マットは、同日、町内全小中学校に配付されました。

災害発生時にもおいしいご飯を



7月4日(金)に町赤十字奉仕団による炊き出し講習会が行われました。家庭に常備されている備蓄品や食材を使って作ることができるメニュー(ハヤシライスやココアぜんざいなど)を、災害発生時に電気や水などライフラインが遮断された状況を想定して、30人前調理しました。

町赤十字奉仕団は、人道・博愛の精神のもと、地域社会に貢献するため、募金活動やボランティア活動、高齢者や被災者、障がい者を励ますための友愛活動を行っています。平日の活動に参加可能で、誰かの助けになりたいという気持ちを持った人のご参加をお待ちしています。男女問わず、どなたでも参加できますので、興味がある人は町社会福祉協議会(☎34-3504)までお問い合わせください。

9月定例会開催のお知らせ

日 程： 9月5日(金)議案の提案説明
18日(木)一般質問
19日(金)議案審議

議会の様子は、町ホームページまたは町LINEからライブ配信を視聴することができます。なお、過去の本会議の動画についても、町ホームページの議会コーナー「議会録画映像」に掲載しています。

☎ 議会事務局 ☎32-5084